

救急の日・消防・警察フェア

僕にも防火ができるかな

9月8日、防災センターで、救急の日・消防・警察フェアが開かれました。

同フェアは、9月8日～14日の「救急医療週間」に合わせ、救急医療への正しい理解と防火思想の高揚を図ることを目的に、心肺蘇生法や放水・消火体験、消防・警察車両の展示などを行いました。

子どもたちには、消火器などを実際に使用して防火を学ぶ、貴重な機会となりました。



第22回3鉄まつり

リアス線の開通で盛況に

9月21日、盛駅で、三陸鉄道・JR(盛駅)・岩手開発鉄道3社合同の3鉄まつりが開かれました。会場では、赤崎保育園と越喜来こども園の園児によるダンスや、ミニSL運行、トレインジャーショーなど、多彩なイベントが行われました。

また、宮古駅から、3月に開通した三陸鉄道リアス線に乗って来場した人もあるなど、会場は多くの家族連れでにぎわいました。



大船渡宇宙学校

宇宙の不思議に関心高く



9月20日、三陸公民館で、大船渡宇宙学校を開催し、市内5小学校が参加しました。授業では、宇宙航空開発研究機構(JAXA)の吉田哲也教授と廣瀬史子開発員が、宇宙の歴史や小惑星探査機はやぶさ2について説明しました。

質問コーナーでは、ブラックホールなど日ごろ思っている宇宙の疑問に講師が答え、児童たちは宇宙の不思議さを感じていました。

客船「ぱしふいっくびいなす」入港

豪華な船内に驚きと感動



9月22日、客船「ぱしふいっくびいなす」が大船渡港に入港しました。通算16回目となる入港を祝し、綾里大権現舞の披露や大船渡商工会議所女性会太鼓演奏で歓迎。出港時は第一中学校吹奏楽部の演奏などで見送りました。

また、市民など約70人を招待した船内見学会に参加した子どもは、船内の豪華さに驚いたり、船長服での記念撮影に笑顔を見せたりしていました。

トピックス 1

秋篠宮皇嗣殿下、同妃殿下復興状況視察

9月24日、25日、秋篠宮皇嗣殿下、同妃殿下が沿岸被災地の復興状況を視察されました。

24日は釜石市鶴住居地区、25日はキャッセン大船渡やおおふなぼーとを視察し、戸田市長が本市の復興状況について説明しました。

キャッセン大船渡周辺には、訪問を歓迎するたくさんの市民が集まり、秋篠宮ご夫妻は手を振って応えておられました。

本市の視察後は、釜石鶴住居復興スタジアムで、25日開催のラグビーワールドカップ2019日本大会のフィジー対ウルグアイ戦を観戦されました。



①おおふなぼーとで復興状況を聞く秋篠宮ご夫妻
②キャッセン大船渡では被災から復興した店舗などを視察されました



トピックス 2

佐々木七恵氏顕彰ポートサイドマラソン大会

9月1日、市民体育館前を発着点とするコースで、ポートサイドマラソン大会が開かれました。

この大会は、日頃市町出身で昭和59年にロサンゼルス五輪に出場した、永田(旧姓・佐々木)七恵さんの活躍をたたえるため、昭和63年より開催。30回目となる今年で最終回を迎えました。

これに伴い、会場では、七恵さんが使用していたシューズやジャージーなどの展示されました。

大会は、10km、5km、3kmの3コース22種目で、県内外から701人のランナーが参加。沿道からの声援を受け、元気よく駆け抜けました。



①自己ベスト更新を目指し力走しました
②記念展ではメダルやロサンゼルス五輪の記念品なども展示されました

トピックス 3

三陸・大船渡東京タワーさんまつり

9月23日、東京タワーで、三陸・大船渡東京タワーさんまつりを開催しました。

このまつりは、大船渡市の知名度アップや特産品の販路拡大などを図るため、平成21年から開催。今回で11回目を迎えます。

会場では、郷土芸能「金津琉獅子踊」の披露や、鮮さんま炭火焼き3,333匹の無料お振る舞いが行われたほか、今回は新たに恋し浜ホタテの炭火焼き販売を実施し、大船渡を大いにPRしました。

訪れた人は、本市の秋の味覚を堪能し、魅力を感じていました。



①炭火焼きさんまの振る舞いには長い列がつけられました
②大船渡の新鮮な海の幸などをPRしました